



# あまとうぶ



## 新ポンプ車配備

17年間(昭和61年11月から)活躍してきました**消防ポンプ自動車**に変わり、平成15年11月28日、新しい消防ポンプ自動車を導入いたしました。

この車両は従来車両よりもコンパクト化され、積載資器材も豊富に装備され、迅速な現場活動が可能です。地域の安全をめざし日夜訓練を実施しています。

見学は、署に待機中なら可能です。みなさん一度お越しください。

毎月十九日は「防火の日」

# 春の火災予防運動

実施期間  
3月1日(月)～7日(日)

## 全国统一標語

その油断 火から炎へ 災いへ

この運動は、火災の発生しやすい時季を迎え、火災予防思想の普及と、火災の発生を防止することにより、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に、毎年3月1日から7日まで全国一斉に実施しています。

火災はチョットした不注意が原因です。火災の多くは、火に対する油断から発生しています。

## 消火器の使い方を知っておきましょう

- 住宅火災(てんぷら油火災など)の初期消火で消火器が役立っています。
- 消火器は火災適応の種類が区分されています。
- 消火器の設置してある家庭では、設置場所を家族全員で知っておきましょう。

### 消火器の正しい設置方法

- 1 備え付けの高さは、1.5m以下にしてください。  
(棚の上など高いところは、避けてください。)
- 2 手の届く適切な場所に設置してください。
- 3 いつでも、使用できる所に設置してください。



# ガソリン運搬容器の基準

ガソリンは  
引火性が高い

平成15年9月16日に名古屋市内の給油取扱所において、ガソリンを大量にポリ容器で販売するという事案が発生しました。結果的に、ビル爆発・火災につながることとなり、3名の尊い人命が失われるという悲惨な事件に発展しました。

### ガソリン運搬容器

静電気スパークでも  
引火します

#### 1 運搬容器の種類及び性能

プラスチック容器(最大容積10ℓ)、金属製容器(最大容積60ℓ)などで、告示で定める落下試験、気密試験、内圧試験、積み重ね試験に適合すること。

#### 2 乗用の用に供する車両の特例

乗用の用に供する車両(乗用車、ステーションワゴン、ライトバン、自動二輪車、原動機付自転車)による運搬の場合は、金属製ドラム又は金属製容器(最大容積22ℓ)とする。

#### 3 運搬容器の検査機関

危険物保安技術協会(略称KHK)が、検査機関として総務大臣に認定されている。  
KHKが認定したのものには、その旨表示されている。

「その油断 火から炎へ 災いへ」

# 普通・上級救命講習

## 身につけよう応急手当

救急車が現場に到着するまでに約6分かかります。その間、心臓や呼吸が止まった人を放置すれば救命率は極めて低くなります。的確な応急手当が、速やかに実施されれば救命される可能性が向上することは明らかです。いざというときに役立つ応急手当をこの機会に受講してみませんか。

### 1 講習内容及び時間

講習の種類	講習内容	時間
普通救命講習	成人に対する心肺蘇生法	3時間
上級救命講習	成人・小児・幼児に対する心肺蘇生法 骨折等外傷の応急手当 傷病者管理、傷病者の動かし方	8時間

### 2 開催日時及び受付期間

	講習の種類	講習日時	受付期間
平成16年4月	普通救命講習	4/18(日) 13時～	3/29(月)～4/11(日)
平成16年6月	普通救命講習	6/13(日) 13時～	5/24(月)～6/6(日)
平成16年10月	普通救命講習	10/3(日) 13時～	9/13(月)～9/26(日)
平成16年11月	普通救命講習	11/28(日) 13時～	11/8(月)～11/28(日)
平成17年2月	上級救命講習	2/13(日) 9時～	1/24(月)～2/6(日)

#### 3 開催場所

海部郡七宝町大字遠島字十坪二一九番の一  
海部東部消防組合消防本部 講堂

#### 4 対象者

海部東部四町(七宝町・美和町・甚目寺町・大治町)に在住または在勤の方で満十五歳以上の方ならどなたでも受講できます。

#### 5 申込要領

所定の申込用紙(消防本部・消防署・各分署にて配布)に必要事項を記入して、各開催の受付期間内に申込んでください(郵送・マクシミリによる申込みもできます。)

#### 6 その他

講習及び資料の費用は無料です。  
・普通救命講習・上級救命講習は、国が定めた基準カリキュラムに準じて行っています。  
なお、講習を修了された方には修了証が交付されます。

救命講習のお問い合わせお申込み先

〒497 0002

海部郡七宝町大字遠島字十坪二一九番の一  
海部東部消防本部 生活安全課

TEL (052)442-1605

FAX (052)442-3380

「幸せな暮らしをまもる

防火の手」

## 平成15年 消防概況(平成15年1月1日～12月31日)

### 1 火災

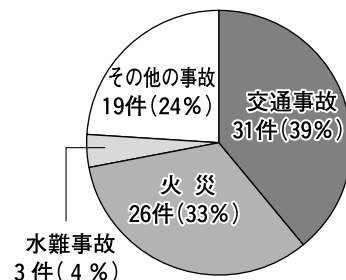
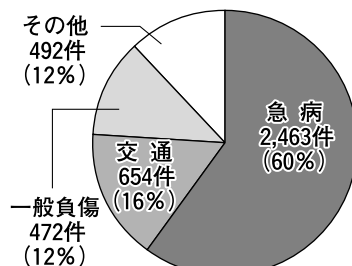
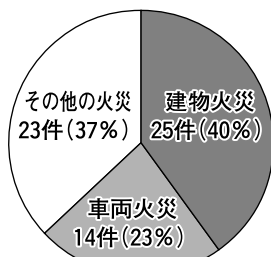
	平成15年	平成14年	増減
合計(件)	62	80	18
建物火災(件)	25	39	14
車両火災(件)	14	8	6
その他の火災(件) (枯れ草等)	23	33	10
死者(人)	1	1	0
負傷者(件)	6	11	5
損害額(千円)	68,164	73,343	5,179

### 2 救急

	平成15年	平成14年	増減
救急出場(件)	4,081	3,827	254
1日平均(件)	11.1	10.4	0.7
搬送人員(人)	3,916	3,729	187

### 3 救助

	平成15年	平成14年	増減
救助出動(件)	79	96	17
救助人員(人)	35	37	2



# 平成十六年 消防出初式



職員はしご乗り

新春恒例の平成十六年海部東部消防組合消防出初式を去る一月六日(火)に、七宝町立北中学校に於いて実施しました。式は、例年になく好天に恵まれ、多数の方々のご来場をいただき、分列行進、観閲、消防署員によるはしご乗り演技及び七宝町女性消防クラブ、大治町婦人消防クラブ並びに消防ボランティア隊による初期消火訓練を実施しました。

また、愛知県消防防災航空隊の特別参加により、防災ヘリ「わかしゃち」から隊員が降下し、愛知県知事からのメッセージを受けました。最後に一斉放水を行い、今年の海部東部四町の「無火災無災害」を祈念しました。

なお、この席上で消防行政に多大な貢献をされました皆様及び消防職員に、それぞれ感謝状、表彰状が贈られました。

### 消防協力表彰

- 美和町大字木折地区 様  
五周年無火災
- 大治町大字東條地区 様  
五周年無火災
- 名古屋電機工業株式会社 様  
防火、防災事業への協力
- 海部東部危険物安全協会 様  
防火、防災事業への協力

### 特別表彰

- 公立尾陽病院  
内科部長 小林建二様  
救急業務並びに救急隊員教育について積極的な協力を頂いた功績

### 職員表彰

現場活動功労、成績優良等により十一名の職員が表彰を受け、また、永年勤続功労章(消防庁長官)消防司令長 早川光義他二十五名の職員が、全国消防長会長愛知県消防協会長等からの表彰伝達を受けました。



消防協力表彰を授与されました皆様

## 中学生の職場体験学習



中学校における進路学習の一環として、平成十五年十月下旬から十一月下旬にかけて、管内三中学校から生徒二十七名が職場体験学習に来署いたしました。

職場体験学習は、中学校より一日または二日間実施し、火災の恐ろしさ、予防方法、消防署の仕事の内容等を学習、消防車両、通信指令室等を見学、その後、体験放水、はしご車の試乗及び空気呼吸器の着装等を行い火災現場における消防士の活動の基本を体験しました。



- ↑写真上 空気呼吸器着装
- 写真右下 体験放水
- ↗写真右上 はしご車試乗

## ホームページ開設

当消防組合では、住民の皆様に対しての情報提供及び災害への予防啓発等に役立てていただくため、職員手作りのホームページを作成し、三月一日に開設いたしました。

内容は、防災の知識、火災予防、応急手当の知識、消防業務の紹介、各種講習案内等を掲載しています。

今後も住民の皆様の視点に立ち、分かり易く、見やすいホームページとするため、内容の充実に努めてまいりますので、おおいに活用をよろしくお願いいたします。

**ホームページアドレス**  
http://  
[www.amatobu-119.jp](http://www.amatobu-119.jp)

## サイレン音

- ・火災出動
- ・ウーカンカン(鐘の音が入ります。)
- ・救助・水防等出動
- ・ウーウー(鐘の音が入りません。)
- ・救急出動
- ・ピーポー(道路の交差点等ではピーポー音とウーウー音を併用します。)
- ・緊急走行にご協力をお願いします。

「その油断 火から炎へ 災いへ」



介護保険制度は市町村を保険者として平成十二年四月から開始された社会保険制度です。当事務局では、介護認定の審査事務を公正かつ円滑に進めるため、海部東部四町（七宝町、美和町、甚目寺町、大治町）の審査判定を行い、約四年が経過しました。申請件数は増加傾向にあり、現在では年間三〇〇〇件を超える審査判定を行っています。

当初は、各役場から職員をそれぞれ一名ずつ出向し業務の遂行を行っていましたが、現在は、すべて当組合の職員で行っています。

**介護認定審査会**

医師、歯科医師、薬剤師、保健及び福祉に関する学識経験のある委員五人から構成し、八合議体あります。

委員の任期は二年で、過半数の出席で

開催します。

介護支援専門員（ケアマネージャー）の行う認定調査（日常生活の能力等の調査）による一次判定・特記事項、医師による主治医意見書をもとに審査し、出席した委員の過半数により二次判定を決定しています。

現在、一週間に二回の介護認定審査会を実施し（申請件数の増加に伴い追加開催も実施）、一回の審査会で約二十五件の審査判定を行っています。（左写真参照）



以前は、有効期間の設定は基本的に六月でしたが、現在は更新申請に限っては十二か月の傾向が強くなってきています。

また、近い将来条件付きではありませんが、二十四か月の設定に向けて検討が進められています。

さらに、審査会の三名による開催の実施に向けた検討も進められています。

介護保険を取り巻く環境や情勢の変化は目まぐるしいものがあります。そうした変化・変更に対応する事務局作りに今後も心がけ住民のためとなる業務を行っています。

**介護支援専門員を募集しています！**

介護保険の要介護認定を行う際に必要な認定調査等を行う業務です。

一 勤務時間

午前八時三〇分から  
午後三時三〇分まで

二 資格要件

普通自動車運転免許  
介護支援専門員

三 申込期間

平成十六年三月八日（月）から  
平成十六年三月十九日（金）まで  
〔土・日・祝日を除く午前九時から午後五時まで〕

四 提出書類

履歴書（書式指定）・資格証明書等の  
写し

五 選考方法

面接・論文及び書類審査

六 面接日

後日連絡します。

七 お問い合わせ先

海部東部消防組合

介護保険認定審査会事務局

TEL 四四九 〇八〇〇

FAX 四四九 〇八〇二



「その油断 火から炎へ 災いへ」

# 質問コーナー

Q 救急車のお世話になった場合、この地区ではどの病院に搬送されることが多いのでしょうか？ また、その場合どのように病院を選ぶのでしょうか。

A 第一に選択するのは傷病者の了解を得て公立尾陽病院です。特に傷病者の方が特殊な病態とか、かかりつけて「病院に運んでほしい」という希望があれば病院への搬送時間などを考えまして、「ご希望に添うようには考えています。平日の昼間は、傷病者の了解を得て管内の尾陽病院へ搬送することを基本としています。夜間、休日等は当直科目によって、尾陽病院、津島市民病院、海南病院から選択しています。」



いずれも、傷病者のかかりつけ病院がある場合は「病院へ搬送してほしい」と救急隊員に申し出ていただければ、症状や搬送所要時間等を考えて、「ご希望に添えるよう対応しています。」

Q だんだん寒くなりますね、今冬は小さなヨチヨチ歩きの孫のいる我が家は石油ストーブをどうしたらよいものかと思案投首です。

A 石油ストーブ等の周りにセーフティガードを設けられると良いでしょう。また、直火式でない暖房器具を使用しただけのも良いと思います。なお、石油ストーブの上にはやかんや鍋などを乗せないようにしてください。



Q 小さな子どもがいます。頭打ちや誤飲など心配です。広報に紹介して欲しい  
A 「家庭の救急対策」として次号以降掲載してまいりたいと思います。

Q 学校で火災発生の原因実験や防災訓練をやっていたら、と思います。

(タバコのポイ捨てが枯れ草などに引火する様子や天ぷら油・やかんの空焚きの出火など)  
A とても良いご提案ありがとうございます。学校では定期的に消防訓練をしていただいておりますが、火災発生後の対応訓練が主なものでした。今後、積極的に取り入れてまいりたいと思います。

Q 防火対策のことですが、もし地震発生時に火災を起こしてしまった場合119番ですぐに電話が繋がって対応してもらえるのですか？ 充分注意はしていますがもしもの時はどうなのか教えてください。

A 地震、台風等の大規模災害等で電話が集中すると電話が繋がりにくくなります。もし、地震等で火災が発生しても最初は小さな火です。消火器や水道水で初期消火が可能です。あわてないで、落ち着いて対応してください。

## 火災の原因



- 1位 火
  - 2位 放
  - 3位 ば
- 火  
ば  
こ  
ん  
ろ

Q 近所で不審火が連続、家の前には農家がわら束をつみあげていきました。タバコの投げ捨てが怖いのです。消防署で注意はできませんか。  
A 昨年、積みわらへの放火が連続して発生しました。地区の消防訓練の機会をとらえて、放火防止対策を進めています。

## 給油



ストーブを消してから

Q ナンバープレートスクイズは広報紙を切り抜いて張ればよいのか枠を書いて記入するのかハッキリ指定してください。(広報紙スクイズ)  
A クイズナンバープレートのご回答は、数字と枠が判読できれば、直接はがきに書き込んでいただいても広報紙を切り抜いて張っていただいてもよろしいです。ご回答お待ちしております。

消防、地震防災対策等ご質問をお待ちしています。

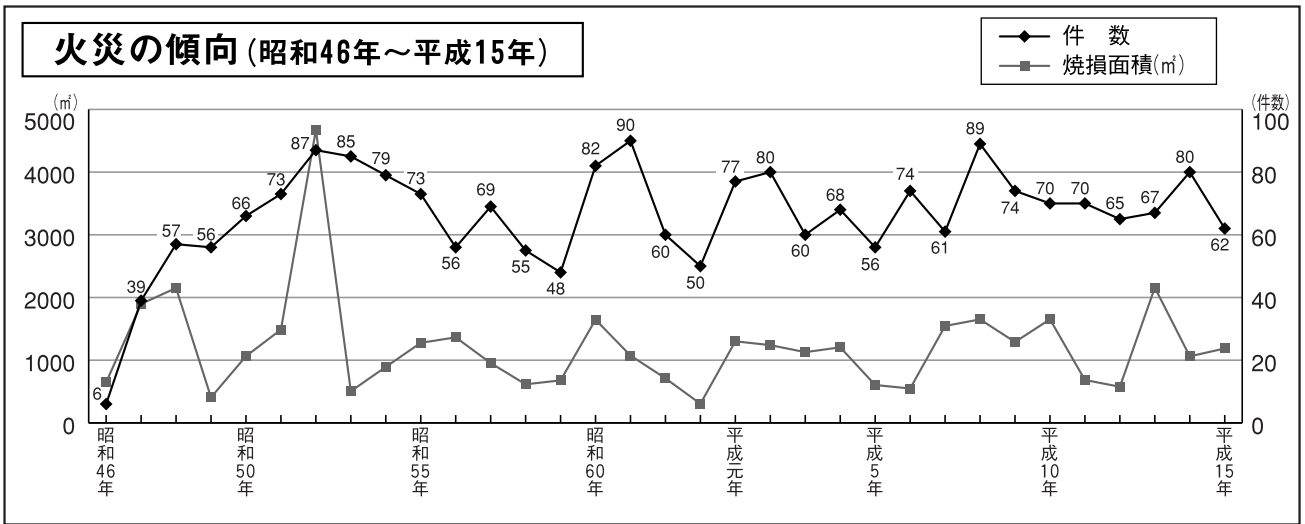
### 送り先

〒497 0002  
海部郡七宝町大字遠島



海部東部消防本部 生活安全課  
字十坪 一九番の一

### 火災の傾向(昭和46年～平成15年)



## 火災の傾向

海部東部消防組合は昭和四十六年四月一日に発足いたしました。上のグラフは、発足以来の火災の件数と焼損床面積の推移を表しています。ここ二年の傾向といたしまして、昨年の六十二件、一昨年の八十件を比較すると減少はしていますが、過去には昭和六十一年に九十件の最高値を記録しています。出火率(人口一万人当たりの出火件数)は他市町村と比べるとまだ高い数値です。焼損面積は、昨年千八百七平方メートルで、ほぼ横ばいの傾向です。建物火災全体からみると住宅火災が約35%を占め全国数値からみると、やや少なくなっています。次の表は過去に発生した火災の合計値一覧です。

### 昭和46年～平成15年

火災件数	2,184
焼損面積(m²)	40,177
死者(人)	42
負傷者(人)	219
損害額(千円)	3,621,111

火災原因については、放火・放火の疑いが平成二年から火災原因のトップを占めています。これは、全国また、愛知県でも同様の傾向となっております。家の周りに燃えやすいものを置かないように、家庭のゴミは収集日の朝に出すように地域、家庭でみんなの町を守りましょう。



震防対策推進地域にも指定され、ますます地震に対する備えをする必要性が大きくなっています。

## 地震情報

テレビ、ラジオの報道に注意してマにまでわされないように地震に関する正しい防災情報を得ましょう。市町村役場、消防署、警察署などからの情報には、たえず注意しましょう。



## 地震に備えて

この地域は、平成十四年四月二十四日に東海地震の地震防災対策強化地域に指定されたのを始め東南海・南海地

「幸せな暮らしをまもる 防火の手」

# クイズに挑戦!

## ナンバープレース

### ●ルールと第40号の答え●

1	3	2	5	7	6	9	8	4
7	9	5	4	8	1	6	2	3
8	4	6	2	9	3	1	5	7
3	6	1	7	2	4	5	9	8
4	5	8	1	3	9	2	7	6
9	2	7	8	6	5	4	3	1
5	1	3	9	4	8	7	6	2
2	8	9	6	1	7	3	4	5
6	7	4	3	5	2	8	1	9

- 縦9列、横9列のそれぞれの列に、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- 太い線で囲まれた3×3のブロックにも、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- したがって、縦・横及びブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

\*\*\*\*\*  
 ★40号の応募者127名、正解者122名でした。ご応募ありがとうございました。  
 \*\*\*\*\*

八ガキの裏面に答えと住所・氏名・電話番号の他、広報誌や消防に対するご意見等を明記の上、応募してください。お待ちしております。

### ● 問題 ●

	6	7			8	1	5	2
						4	6	
	9	4						
6	2	3	5			9	4	
				2				
	1	5			9	7	2	3
						2	7	
	7	8						
4	3	1	2			5	9	

### ポイント

数字が重複しないように気を付けて、わかるところからうめていけば必ず解けます。

賞品 正解者には記念品をプレゼント  
 (多数の場合は、抽選で20名)  
 締切り 4月12日(月)当日消印有効  
 発表 賞品の発送をもって発表とします。  
 先着 〒497-0002  
 海部郡七宝町大字遠島字十坪119番の1  
 海部東部消防組合消防本部生活安全課まで

火災の原因の割合で天ぷら火災がかなり多いという事を知り、我家ではスプレー式の消火器をホームセンターで購入しました。価格も安く場所もとらない小さなスプレーなので皆さんも是非備えておいたほ

地震に対する取り組みは隣組同士絶えず会話にできるほどにしておきたいもの。弱者がいるのか否かも把握しておきたいものです。  
 大治町 荒谷 繁

外出先で消防車のサイレンを聞くとき我が家は大丈夫かと心配になります。外出時には火の元、戸締り等のチェックを特に念入りにしたいものです。  
 甚目寺町 菊池 容子

防災は、地域によつて違つたりしますよね?この町に来て4か月、まだまだ知らないことばかり。広報誌で学ぶ事が沢山あり、助かります。  
 甚目寺町 山内 直美

### 広報誌に対する意見の紹介



広報40号で東海地区の代表として全国救助技術大会に出場されましたことを知り、大変喜ばしいこととあります。この中で女性隊員が居られる事を始めて知り驚きました。(消防隊員は男性のみと聞いていたので)今後とも一層技術を磨き訓練に励み、優秀な成績を挙げられることを期待します。  
 美和町 柴田 国男

過日、消防署の方が訪問して頂き火災の調査をなされ、不備の箇所の注意を頂き、調査の判定結果も頂き、老夫婦二人暮らしなので充分に火の用心注意して、不備の点を改善していきます。日々苦勞様です。  
 七宝町 宇治 清子

うが良いと思います。その他の防災グッズも沢山販売されていたので、もしもの時の為にいろいろ準備しておきましょつ!  
 七宝町 木村 公昭

「幸せな暮らしをまもる 防火の手」